

(英語版)
(アラビア語版)

令和三年一月

首の皮一枚でつながったOPEC+プラス体制

1. 2020・21年の協調減産と原油価格

昨年一月のブレント原油の月間平均価格は64ドル/バレルであり、ロシアは1,200万B/Dの生産を継続していた。年初から本格的に流行し始めた新型コロナウイルスCOVID-19により世界経済は暗転し石油需要を直撃した。しかしロシアが減産を拒否し、これに反発したサウジアラビアの増産により価格は急落、四月には三分の一近い23ドルまで下落した。米国のスポット市場では指標原油WTIが一時マイナス価格になる異常事態すら生まれた。

事態の深刻さに背中を押され、OPECと非OPEC、いわゆるOPEC+プラスは四月十二日、OPEC+閣僚会合(OPEC+ Non OPEC Ministerial Meeting、通称ONOM)で協調減産を決定した。減産量は五月六月970万B/D、七月十二月710万B/Dとし、2021年以降も22年四月まで580万B/Dとされた。これにより市場は安定を取り戻し、七月及び十二月のブレント月間平均価格はそれぞれ四十ドル及び五十ドルまで回復した。

2. ロシアとサウジアラビアの対立と妥協

価格の上昇によりロシアなどOPEC+プラス各国から減産緩和の声があがるのは自然の成り行きであった。しかしCOVID-19の猛威は衰えることがなく、サウジアラビアは慎重論を唱え、2021年一月以降の生産方針をめぐってロシアとサウジアラビアは再び対立する事態となった。

OPEC+の多くの産油国は歳入不足に苦しみ、減産緩和の急先鋒は非OPEC産油国のロシアとカザフスタンであった。これに対してサウジアラビアはOPEC加盟国を引き締めて減産体制の維持を図った。しかし増産による歳入増加を望むOPEC加盟国も少なくなく、減産枠を守らない国あるいは盟主サウジアラビアに反抗する国などOPEC体制にも亀裂が生じた。

政治経済的には大国と言い難いサウジアラビアが大きな発言力を保てるのはOPECのリーダーだからこそと言える。従ってサウジアラビアとし

てはOPEC及びOPEC+の結束を乱すわけにはいかない。そこで同国は十二月のONOMMで一月の減産量を500万B/D緩和し720万B/Dとするとも、一月以降毎月ONOMMを開いて見直すことでOPEC+の破綻を何とか回避したのであった⁵⁾。

一月五日に開かれた第十三回ONOMMでは減産幅720万B/Dに基づく国別生産レベルが示された。それによればサウジアラビアとロシアの生産量は共に911.9万B/Dとされ、その他の主な国はイラク385.7万B/D、UAE262.6万B/D、クウェイト232.9万B/D、メキシコ175.3万B/D、ナイジェリア151.6万B/D、カザフスタン141.7万B/Dなどである。続く二、三月の割当量も示されたが、目を引くのはロシアとカザフスタンの二カ国だけが減産量を緩和されており、OPEC十カ国(注、イラン、リビア、ベネズエラは対象外)及び非OPEC8カ国の生産レベルは変更されなかったことである。減産量は大きくないもののロシアとカザフスタンが優遇されたことはサウジアラビアとロシアの対立と妥協を如実に表している。

さらに世界を驚かせたのは、ONOMM会議後にサウジアラビアのアブドルアジズ石油相から同国が二、三月の二カ月間、自主的に百万B/D追加減産すると発表したことである。サウジアラビアの大判振る舞いにより世界の石油需給が引き締まることは間違いなく、現在ブレント石油価格は55ドル/バレルに上昇している。

3. 今後の見通し

当面の問題はCOVID19の終息による石油需要回復の見通しであろう。COVID19はワクチン接種が始まり感染者が減ると見込まれているが、第三波の流行が広まり、また変種ウィルス発生が確認されるなど終息の時期は見通せない。中国の景気回復が石油需要増にどの程度反映されるかも未知数である。

またこれまで景気回復は石油エネルギーの需要増加に直結していたが、長期的なエネルギーバランスとしては石油から再生エネルギーへの転換が時代の趨勢となっている。事実、BPなど石油メジャー各社は石油からの脱却を掲げており、石油の将来は必ずしも明るくない。

またOPEC+に目を転じて、すでに述べた通り短期的に見る限りサウジアラビアとロシアの蜜月関係は破綻したと言えよう。その破綻を取り繕うためにサウジアラビアは二、三月に百万B/Dの自主減産を公表した訳であるが、同国の財政状況は悪化の一途をたどっており大幅な減産を長期間行う体力はない。

OPEC+はエネルギー市場を支配するカルテルから単なる石油生産国クラブに変質し、王者サウジアラビアの黄金時代は過ぎ去ろうとしている。

本件に関するコメント「」意見をお聞かせください。
荒葉一也

-
- 1 Spot prices for Crude oil and petroleum products by EIA
<https://www.eia.gov/dnav/pet/hist/LeafH.andler.aspx?n=PET&s=RBRTTE&f=M>
 - 2 Statistics of Ministry of Energy of Russian Federation 参照°
 - 3 脚注 1 参照
 - 4 OPEC Press Release
https://www.opec.org/ocid/_web/en/press_room/5891.htm
 - 5 OPEC Press Release
https://www.opec.org/ocid/_web/en/press_room/6257.htm
 - 6 https://www.opec.org/ocid/_web/static_files_project/media/downloads/Voluntary%20Production%20Levels.pdf 参照°
 - 7 Saudi Arabia to cut oil output ` as gesture of goodwill` to markets
2021/1/5 Arab News
<https://www.arabnews.com/node/1787766/business-economy>